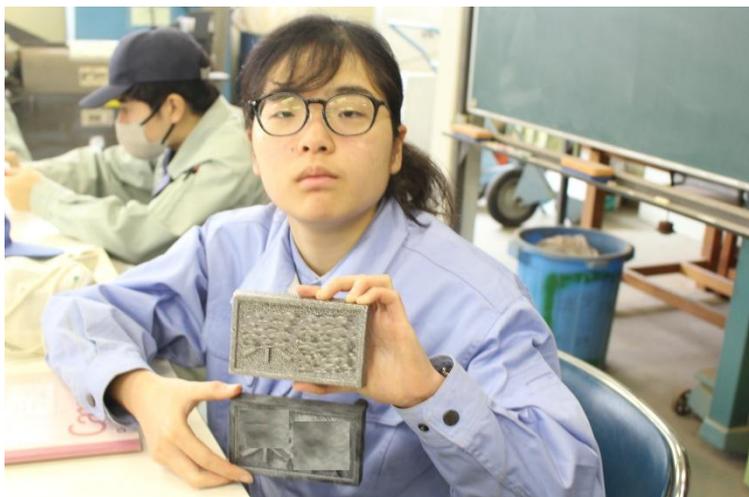
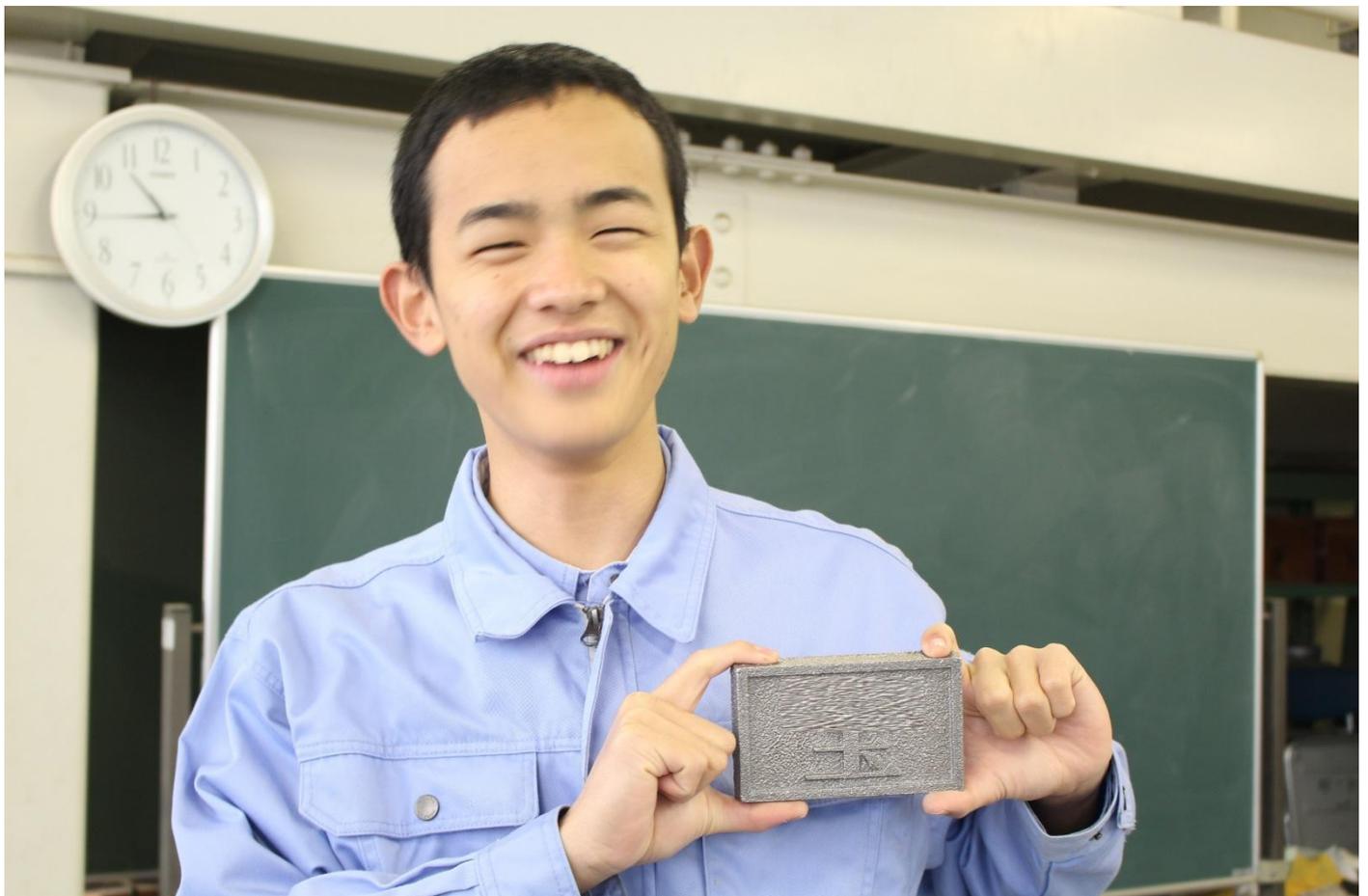


## 【機械・ロボット科】2年生の実習の様子

3月3日（火）、機械・ロボット科2年生の実習風景です。2班に分かれて、鑄造と2次元CADの実習を行っていました。鑄造班は先週、はなまる日本語学校の学生さんに見学していただいた際に鑄込んだ作品を磨いていました。1500度に溶けた鑄鉄を鑄型に流して製作したオリジナル表札です。金属の光沢のある方が鑄鉄の作品、光沢のない樹脂の方が木型です。生徒の名前なので、写真の表札の部分は加工して、一部分だけ表示してありますが、その一部分からでも作品が細部も綺麗にできていることがわかります。木型は鑄物砂に埋めて取り出すことで、鑄物砂内に木型と同じ形の空間をつくるものです。その鑄物砂の空間に鑄鉄を流し、木型と同じ形の鑄鉄製の作品を作ります。昔は木型は彫刻刀で彫っていましたが、DXハイスクール事業で3次元CADと3Dプリンターを導入して以来、3Dプリンターが木型を作ってくれます。他にも人の顔を3次元でスキャンして、人の顔の形も鑄造作品でできます。また、昔ながらの鉄アレイも作成しています。

2次元CAD班は機械部品の2次元図面を製作していました。



SNSにも掲載します

